

UM販売購買

リリースノート

ver.1.4.0

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

Ver1.4.0	2
バージョンアップ手順	5
改訂履歴	8

1. Ver1.4.0

1.1. 概要

UM販売管理Ver1.4.0において、下記の変更を実施しました。

- ・購買オーダー、購買見積、見積評価の機能追加
- ・一括締請求／支払機能、解除機能
- ・売上の返品機能
- ・1品目複数単位の対応
- ・振込先のマスタ化
- ・決済方法のマスタ化
- ・品目ごとのロット仕様是非制御を各伝票明細に追加
- ・出荷指図機能追加
- ・伝票画面レイアウトの変更

各変更による設定の追加等は、本資料の詳細よりご確認ください。

1.1. 詳細

1.1.1. 購買オーダー、購買見積、見積評価の機能追加

購買オーダーの伝票作成が可能となりました。

本機能により、UM工程進捗より指示された購買オーダーデータがUM販売購買へ連携されます。購買オーダーに対し、必要に応じて複数の購買見積を作成し、評価することが可能です。

確定した購買オーダーを複数選択し、一括で発注伝票作成を指示することも可能となっています。

1.1.2. 一括締請求／支払機能、解除機能

一括締での請求伝票と支払伝票作成が可能となりました。

この機能により、会社設定マスタの締日をベースに複数の売上傳票からの請求作成、複数の仕入伝票からの支払作成を行うことができます。

また、一括締処理にて作成された請求伝票／支払伝票の解除画面も追加しております。

1.1.3. 売上の返品機能

売上入力画面より、返品伝票の入力が可能となりました。単独(発生元売上のない)返品を計上し、在庫を戻すことができます。次回リリースにて既存の売上傳票を参照した返品での在庫戻しも可能となる予定です。

1.1.4. 奉行クラウドへの債権・債務連携

請求伝票を奉行クラウドの「債権奉行」、支払伝票を「債務奉行」へAPI連携することが可能となりました。

1.1.5. 1品目複数単位への対応

伝票入力時、単位を1品目につき複数の単位より指定できるようになりました。

1.1.6. 振込先のマスタ化

今まで選択リストであった振込先に関し、マスタをご用意いたしました。これにより、請求先毎に予め該当の振込先の初期値を設定しておくことができるようになりました。

1.1.7. 決済方法のマスタ化

今まで選択リストであった決済方法に関し、マスタをご用意いたしました。これによりマスタメンテナンスが容易になり、また奉行クラウド側で使用される決済方法のマスタコードも保持できるようになりました。

1.1.8. 品目ごとのロット仕様是非制御を各伝票明細に追加

品目ごとの在庫管理有無に加え、ロットの使用有無・採番方法(手動／自動採番)をマスタにて設定できるようになりました。また上記に加え、各伝票にてロットの入力制御のチェック機能が搭載されました。

※各伝票でのロット自動採番処理の搭載は次バージョンでのリリース予定です。

1.1.9. 出荷指図機能追加

UMWMSをご利用の場合、出荷指図伝票を作成できるようになりました。これにより、UMWMSのピッキング機能を含む出荷倉庫業務処理を使用することが可能になりました。また、次バージョンでは1受注伝票を出荷単位で分割していくことが可能となる予定です。

1.1.10. 伝票画面レイアウトの変更

伝票入力の各画面のレイアウトが見やすくなりました。今まで下側にあった明細部分がヘッダ部分と同じ並びで参照できるようになりました。

The screenshot displays the '受注' (Order) screen in the UM Sales Purchase system. The interface is organized into several sections:

- Header:** Includes a search bar and navigation tabs for '受注見積', '受注', '出荷指図', '出荷実績', '売上', '請求', '請求締', '請求締解除', '購買オーダー', '購買見積', '発注', '入荷実績', '仕入', and 'さらに表示'.
- Order Summary:** Shows key details for order 'ST3-1', including the date (2022/01/25), due date, customer ('西 1'), total amount (0.00), and business manager ('営業担当者').
- Progress Bar:** A horizontal bar with steps: '受注' (highlighted in blue), '出荷実績', '売上', and '請求'.
- Left Panel (Details):** A '基本情報' (Basic Information) section with fields for '受注№' (S-000000014), '受注見積' (プロジェクト), '受注区分' (通常受注), and '得意先' (西 1).
- Main Table (明細入力):** A table for entering order items with columns for '品目' (Item), '品目名', '客先品目', 'ロット№', '数量', and '単位'. It includes search filters for '品目マスタを検' and '客先品目マスタ'.

2. バージョンアップ手順

パッケージURL:

①Schema

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C1QIAAK>

②Label

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C1MUAA0>

③Utility

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C0zpAAC>

④Domain

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C1NmAAK>

⑤Service

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C08FAAS>

⑥販売管理

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C1SIAA0>

上記のパッケージURLにアクセスしパッケージのインストールを行う。

※①から順番にインストールを行ってください。

1. アップグレード時の初期設定

1.1. ページレイアウトの割り当ておよび項目追加・削除

- 1.1.1. 対象のオブジェクトのページレイアウトを割り当てる
項目追加の場合は、ページレイアウトを割り当てを解除して、項目追加後に再度割り当ててください

【対象オブジェクト】

オブジェクト	追加項目1	追加項目2	削除項目
入荷実績	預り在庫フラグ	取引先	
売上	契約形態	-	参照売上
仕入	支払作成フラグ	-	
品目マスタ	在庫管理区分	ロット管理区分	
品目単価マスタ*1	要購買見積フラグ	仕入先	
振込先マスタ	口座番号	優先順位	
会社設定マスタ	決済方法	都道府県 市区町村 住所 ビル名	住所
	仕入先フラグ 得意先フラグ	振込先	
購買オーダー	追加項目なし		
購買見積	追加項目なし		
購買見積明細	追加項目なし		
出荷指図	追加項目なし		

*1 品目単価マスタ. 適用終了日を必須に変更する

1.2. アクションボタン

売上. 返品ボタンをページレイアウトに追加する

売上・請求・仕入・支払のコピーボタンをページレイアウトから削除する

1.3. 購買モニター

購買系のパスは購買モニター. 購買ステータスの選択リスト値を表示している

- 1.3.1. 上記選択リスト値に「PurchaseOrderRequest」を追加する
1.3.2. 編集でラベル名を「Purchase Order Request」へ変更する
1.3.3. 並び順を「Purchase Order Request」が先頭に来るよう変更する
1.3.4. 追加した選択リスト値に翻訳をあてる
ホーム>クイック検索「翻訳」>翻訳>言語を選択
>設定コンポーネント「選択リスト値」>オブジェクト「購買モニター」

>購買ステータス>該当の選択リスト値を翻訳

- 1.4. 受注見積・受注見積明細
 - 1.4.1. ページレイアウト(受注見積)
「UM販売管理 Sales Order Estimateレイアウト」の「受注見積明細」関連リストにおいて標準の「新規」ボタンを非表示とし、カスタムボタン「新規作成」を表示
 - 1.4.2. カスタムボタン(受注見積明細)
編集ボタンのモバイルの上書きにて「scmSOEstimateDetailEditModalOverride」を設定
- 1.5. 受注・受注明細
 - 1.5.1. ページレイアウト(受注)
「UM販売管理 Sales Orderレイアウト」の「受注明細」関連リストにおいて標準の「新規」ボタンを非表示とし、カスタムボタン「新規作成」を表示
 - 1.5.2. カスタムボタン(受注明細)
編集ボタンのモバイルの上書きにて「scmSalesOrderDetailEditModalOverride」を設定
- 1.6. 出荷指図
 - 1.6.1. カスタムボタン
編集ボタンのLightning Experience の上書きにて「selectCopyRecord」を設定
- 1.7. 選択リスト値セット(グローバル選択リスト値)
※下記手順で表示ラベルを変更する場合、API 参照名は変更しない
 - 1.7.1. Event Div Value
ChildItemRequiredQuantityの表示ラベルをChild Item Requirementに修正
InventoryChecking(表示:Inventory Checking)最後尾へ追加
 - 1.7.2. Month Select Div Value 9
AdvanceReceived(表示:Advance Received)最前列へ追加
 - 1.7.3. Process Div Value
Throw削除
最後尾へ下記の順で追加
AutomaticPurchase(表示:Automatic Purchase)
ManualPurchase(表示:Manual Purchase)
ImmediateArrivalProcessOrder(表示:Immediate Arrival Process Order)
ProcessOrder(表示:Process Order)最後尾へ追加
 - 1.7.4. Status Value
BeforeOrderConfirmedの表示ラベルをUnconfirmed Orderに修正
ProductionCompletedの表示ラベルをCompletedに修正
OrderCancelledの表示ラベルをCancelledに修正
OrderPendingの表示ラベルをPending Orderに修正
 - 1.7.5. Work Order Status
BeforeOrderConfirmationの表示ラベルをUnconfirmed Orderに修正
OrderConfirmedの表示ラベルをConfirmed Orderに修正
Doneの表示ラベルをCompletedに修正

3. 改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2021/11/8	1.2.0	バージョンアップ内容を記載
2021/12/23	1.4.0	バージョンアップ手順にアップグレード時の初期設定を追加

この取り扱い説明書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。

- ・この説明書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ・運用した結果の影響については上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・UM販売管理 ver1.4.0時点の内容です。